

大北っ子 元気に登校、笑顔で下校！ あまごい森（学校だより）



雨を吹き飛ばして大運動会



11月13日（日）の運動会当日は、朝から雨が降ったりやんだりを繰り返し、どうなることかと心配しましたが「臨機応変」の児童や先生方の対応に加え、来場された保護者の皆様に協力してもらって、どうにか予定していた内容を行うことができました。ただ、30分遅れて開始したことやプログラム順を大幅に変更したために大事な場面を見られなかった方がいらしたことにお詫びを申し上げます。

前半に演技種目を後半に走る競技種目を行いました。「どろんこで頑張っている姿に感動した」「入退場を含め、退屈させない工夫がなされていた」「子供が輝いている。自信と誇りを感じた」「役員の動きに無駄がなかった」などお褒めの言葉もいただきました。ありがとうございます。

開会式では6年生をはじめ幼稚園生まで「誓いの言葉」を元気に発表し、それぞれの学年が演技や競技にかける意気込みや元気をアピールしていました。幼稚園は今年度で閉園となり来年度からは大里南幼稚園と統合して南城市立のこども園になります。最後の大会参加として思い出に残る運動会になりよかったと思います。赤組（各学年1組）と白組（2組）の得点争いも僅差で赤組が勝ち最後まで盛り上がりました。

コロナ感染対策のため来場者数を制限したり、観覧場所の限定もしましたが児童同士も互いの活躍を見ることができたことや係の5・6年生が裏方として運動会を支えてくれた活躍を見ることができてよかったと思います。前日や当日の準備ご協力いただいた皆様にも感謝いたします。

音楽鑑賞・アンデス山脈大地の賛歌



〈クルス・デル・スール・デ・ハポンのみなさん〉

11月25日（金）は、南米音楽の演奏グループ（スペイン語で意味は 日本の南十字星）をお招きして鑑賞会でした。南米のアンデス地方の音楽をいろいろな楽器で演奏したり、沖縄とも関係の深いポリビアを中心に多くの国の文化や生活の様子を話していただきました。コロナ禍でなかなかコンサートを開催できないこともあって、文化庁から派遣されたグループの皆さんによるステージでした。午前中に低学年、午後には高学年で2回の公演をしてもらいました。

3年ぶりの島尻地区音楽発表会



〈6年生全員で合唱に臨みました〉

30日（水）シュガーホールで3年ぶりの島尻地区小学校音楽発表会が開催されました。6年生全員で学年合唱「未来への賛歌」

は声量、ハーモニーとも練習の成果を十分発揮したと思います。その日は音楽朝会ということで全校児童にも歌声を聞いてもらいましたが、各学校代表がそろって地区音楽発表会でも堂々としかも全員がよくまとまった合唱はとても立派でした。先生の伴奏に

先生の指揮で大里北小学校の代表として素晴らしかったと思います。

